

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名:『腎移植後の妊娠・出産を起点とした母体および児の長期予後についての研究』

研究機関名: 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者: 腎センター

職位・氏名: 準修練医・前田 真保

【研究の目的】

腎移植後の妊娠・出産後の移植腎および児の長期予後について検討する目的で本研究を計画しました。当院での腎移植後の妊娠・出産の現状把握を通して、今後の課題を抽出するとともに、十分なコンセンサスが得られていない免疫抑制薬の変更による抗ドナー抗体の出現率、催奇形性、降圧管理、授乳管理等に関して、当施設における一定の見解を示すことで、安全な腎移植後の妊娠・出産につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院 倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者: 腎移植を受けた方で 2023 年 3 月までに当院にて妊娠・出産を経験した方

方 法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

試料: 血液・尿データ・病理検体

情報: 病歴、治療内容、手術所見、術後経過、合併症、副作用等 等

【外部への試料・情報の提供】

外部への情報提供を行う予定はありません。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大森病院

研究代表医師: 前田真保 役職: 準修練医

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 腎センター

職位・氏名 準修練医 前田真保

電話 03-3762-4151 内線 6758